D　臨床歯学

安全・安心な歯科医療を提供するために、頭頸部領域の構造と機能の正常と異常を理解し、日常の診察で必要な基本的知識及び臨床技能に関する知識を身に付ける。

D-1　診療の基本

信頼される安全・安心な歯科医療を提供するために、必要な診療の基本的知識を身に付ける。

D-1-1　救急処置

救急処置の基本的な知識を身に付ける。

学修目標：

D-1-1-1　　歯科治療時の全身的偶発症を理解している。
D-1-1-2　　一次救命処置(BLS)を理解している。
D-1-1-3　　救急処置に用いられる薬物を列挙し、その作用機序と適応を理解している。

D-1-2　麻酔・除痛法

処置における除痛、鎮静法として局所麻酔法、精神鎮静法及び全身麻酔法の基本を理解する。

D-1-2-1　局所麻酔法

学修目標：

D-1-2-1-1　　局所麻酔の特徴と目的及び種類を理解している。
D-1-2-1-2　　局所麻酔薬の分類と、その作用機序を理解している。
D-1-2-1-3　　局所麻酔作用に影響を及ぼす因子を理解している。
D-1-2-1-4　　血管収縮薬の使用目的と種類、特徴及び臨床使用上の注意を理解している。
D-1-2-1-5　　局所麻酔の実施法と合併症(偶発症)を理解している。

D-1-2-2　精神鎮静法

学修目標：

D-1-2-2-1　　精神鎮静法の特徴と目的及び種類を理解している。
D-1-2-2-2　　吸入鎮静法に使用する薬剤と適応、禁忌及び合併症(偶発症)を理解している。
D-1-2-2-3　　静脈内鎮静法に使用する薬剤と適応、禁忌及び合併症(偶発症)を理解している。
D-1-2-2-4　　精神鎮静法の周術期の管理を理解している。

D-1-2-3　全身麻酔法

学修目標：

D-1-2-3-1　　全身麻酔の概念、種類並びに麻酔時の生体反応を理解している。
D-1-2-3-2　　全身麻酔時に使用する薬物とその基本的な薬理作用及び使用機器・器具を理解している。
D-1-2-3-3　　全身麻酔の適応と禁忌、合併症(偶発症)及び周術期の管理を理解している。

D-2　基本的診察、診断

患者から症状や異常を聴取し、適切な診察や検査を選択して診断するプロセスと知識を身に付ける。

D-2-1　医療面接(病歴聴取と医療コミュニケーション)

良好な医師-患者関係を構築する重要性を理解し医療面接に必要な基本的知識を身に付ける。

D-2-1-1　一般成人の医療面接

学修目標：

D-2-1-1-1　　コミュニケーションの意義、目的及び技法(言語的、準言語的、非言語的)を理解している。

D-2-1-1-2　　診療室における患者の心理と行動を理解している。

D-2-1-1-3　　病歴聴取(主訴、現病歴、既往歴、家族歴、生活歴、社会歴、職業歴等)を理解している。

D-2-1-1-4　　順序立った面接、流れに沿った円滑な面接の概要について理解している。

D-2-1-2　小児やその他特別な配慮を要する患者の医療面接

学修目標：

D-2-1-2-1　　診療室における小児患者の心理と行動を理解している。

D-2-1-2-2　　小児患者の医療面接に必要な質問事項を理解している。

D-2-1-2-3　　患者の心理、社会的背景を踏まえながら患者及びその家族と良好な信頼関係を築く方法を理解している。

D-2-2　口腔、顎顔面領域の診察、検査

口腔、顎顔面領域の疾患の診断に必要な診察、検査の基本的な知識を身に付ける。

学修目標：

D-2-2-1　　診察、検査に必要な事項、器材を理解している。

D-2-2-2　　現症の取り方(視診、触診、打診、温度診等)を理解している。

D-2-3　全身の診察と検査による全身状態の把握

全身状態を把握するために必要な臨床検査の基本的知識を身に付ける。

学修目標：

D-2-3-1　　臨床検査の目的と適応を理解している。

D-2-3-2　　バイタルサインの意義とそのモニタリングの方法を理解している。

D-2-3-3　　血圧、脈拍数、呼吸数、体温の測定方法と異常所見を理解している。

D-2-3-4　　意識状態の確認方法と異常所見を理解している。

D-2-3-5　　心電図検査及び動脈血酸素飽和度測定(パルスオキシメトリー)の目的と適応を理解している。

D-2-3-6　　臨床検査結果と疾患の関係を理解している。

D-2-3-7　　患者の服用薬物(和漢薬を含む)の歯科治療(局所麻酔、投与薬物を含む)への影響と歯科治療時の対応を理解している。

D-2-3-8　　患者(小児、妊産婦、高齢者を含む)の全身状態の評価を理解している。

D-2-4　医科歯科連携

医科歯科連携の必要性と歯科医師のかかわり方を理解し、診療情報提供書の作成法を理解する。

学修目標：

D-2-4-1　　口腔と医科疾患との関連について理解している。

D-2-4-2　　医療情報提供書の記載方法を理解している。

D-2-4-3　　医科歯科連携の必要性と歯科医師の関わり方を理解している。

D-2-5　画像検査を用いた診断

放射線等を用いた診断の特徴と適応並びに画像の解釈を理解するとともに、放射線の人体に対する影響と放射線防護の方法を理解する。

学修目標：

D-2-5-1　放射線の種類、性質、測定法と単位を理解している。

D-2-5-2　放射線の人体(胎児を含む)への影響の特徴(急性影響と晩発影響等)を理解している。

D-2-5-3　放射線防護の基準と方法を理解している(医療放射線安全管理責任者の内容を含む)。

D-2-5-4　エックス線画像の形成原理(画像不良の原因を含む)を理解している。

D-2-5-5　エックス線撮影装置とその周辺機器の原理と管理技術を理解している。

D-2-5-6　口内法エックス線検査の種類と適応及びパノラマエックス線検査の適応を理解している。

D-2-5-7　口内法エックス線画像とパノラマエックス線画像における正常像を理解している。

D-2-5-8　顎顔面頭蓋部エックス線検査の種類と適応を理解している。

D-2-5-9　造影検査法、超音波検査法、コンピューター断層撮影法(CT)、歯科用コーンビームCT(CBCT)、磁気共鳴撮像法(MRI)及び核医学検査法の原理と基本的特徴を理解している。

D-2-6　病理組織検査を用いた診断

病理組織検査(組織診、細胞診)の目的と適応を理解する。

学修目標：

D-2-6-1　病理組織検査の種類と適応を理解している。

D-2-6-2　病理組織検査依頼書の作成法を理解している。

D-3　頭頸部領域の疾患の特徴と病因

頭頸部領域の疾患の示す異常や症状とその原因、診断法、治療法等を身に付ける。

D-3-1　口腔、顎顔面領域の疾患の病態、診断、治療

口腔、顎顔面領域の疾患の特徴と病因及び診断と治療の基本的概念を理解する。

D-3-1-1　先天異常と後天異常

学修目標：

D-3-1-1-1　口腔、顎顔面に症状を示す先天異常を理解している。

D-3-1-1-2　口唇裂、口蓋裂の病態と治療方針及び治療法を理解している。

D-3-1-1-3　顎変形症の病態と治療方針及び治療法を理解している。

D-3-1-1-4　軟組織の異常を理解している。

D-3-1-2　外傷

学修目標：

D-3-1-2-1　外傷の種類、特徴及び治癒過程を理解している。

D-3-1-2-2　外傷の治療方針を理解している。

D-3-1-2-3　歯の外傷と歯槽骨骨折の原因、種類、症状、診断法及び治療法を理解している。

D-3-1-2-4　顎顔面骨折の原因、種類、症状、診断法及び治療法を理解している。

D-3-1-2-5　軟組織損傷の分類、症状、診断法及び治療法を理解している。

D-3-1-3　炎症

学修目標：

D-3-1-3-1　歯性感染症の原因菌と感染経路を理解している。

D-3-1-3-2　急性炎症と慢性炎症の異同を理解している。

D-3-1-3-3　炎症の診断に必要な検査法を理解している。

D-3-1-3-4　菌血症と歯性病巣感染の病態、症状、検査法及び治療法を理解している。

D-3-1-3-5　消炎療法の意義と特徴を理解している。

D-3-1-3-6　主な炎症(舌炎、口唇炎、口底炎、智歯周囲炎、歯槽骨炎、顎骨炎、顎骨骨膜炎、顎骨周囲炎、下顎骨骨髄炎、骨壊死、蜂窩織炎、歯性上顎洞炎)の症状と治療法を理解している。

D-3-1-3-7　口腔、顎顔面領域の肉芽腫性炎の種類と特徴を理解している。

D-3-1-4　口腔粘膜疾患

学修目標：

D-3-1-4-1　口腔粘膜疾患の種類と特徴を理解している。

D-3-1-4-2　水疱、紅斑、びらん、潰瘍、白斑、色素沈着等を主徴とする口腔粘膜疾患の原因、症状と治療法を理解している。

D-3-1-5　嚢胞

学修目標：

D-3-1-5-1　口腔、顎顔面領域に発生する嚢胞の種類と特徴を理解している。

D-3-1-5-2　口腔、顎顔面領域に発生する嚢胞の症状、診断法及び治療法を理解している。

D-3-1-6　腫瘍と腫瘍類似疾患

学修目標：

D-3-1-6-1　口腔、顎顔面領域に発生する腫瘍の種類と特徴を理解している。

D-3-1-6-2　口腔、顎顔面領域に発生する良性腫瘍の一般的な症状、診断法及び治療法を理解している。

D-3-1-6-3　口腔、顎顔面領域の悪性腫瘍の一般的な症状、診断法及び治療法を理解している。

D-3-1-6-4　腫瘍類似疾患の種類と特徴を理解している。

D-3-1-6-5　口腔潜在的悪性疾患の概念及び特徴を列挙できる。

D-3-1-6-6　白板症、紅板症、扁平苔癬の特徴、症状及び治療法を理解している。

D-3-1-7　顎関節疾患

学修目標：

D-3-1-7-1　顎関節疾患の分類と特徴を理解している。

D-3-1-7-2　顎関節疾患の症状、診断法及び治療法を理解している。

D-3-1-8　唾液腺疾患

学修目標：

D-3-1-8-1　唾液腺の発育異常の概要を理解している。

D-3-1-8-2　唾石症の特徴、症状、診断法及び治療法を理解している。

D-3-1-8-3　唾液腺炎の種類、特徴、症状、診断法及び治療法を理解している。

D-3-1-8-4　唾液腺腫瘍の種類、特徴、症状、診断法及び治療法を理解している。
D-3-1-8-5　腫瘍類似疾患の概要を理解している。
D-3-1-8-6　ウイルス性唾液腺炎の特徴、症状、診断法及び治療法を理解している。
D-3-1-8-7　シェーグレン症候群(SS)の特徴、症状、診断法及び治療法を理解している。

D-3-1-9　神経疾患
学修目標：
D-3-1-9-1　口腔顔面痛を理解している。
D-3-1-9-2　神経障害性疼痛の原因、症状及び治療法を理解している。
D-3-1-9-3　顔面神経麻痺の原因、症状及び治療法を理解している。
D-3-1-9-4　三叉神経麻痺(感覚麻痺、運動麻痺)の原因、症状及び治療法を理解している。
D-3-1-9-5　口腔領域の神経痙攣の原因、症状及び治療法を理解している。

D-3-1-10　口腔、顎顔面領域に症状を現す疾患
学修目標：
D-3-1-10-1　口腔、顎顔面領域に症状を現す血液疾患(貧血、出血性素因、白血病)とスクリーニング検査法を理解している。
D-3-1-10-2　口腔、顎顔面領域に症状を現す感染症の種類と症状を理解している。
D-3-1-10-3　口腔、顎顔面領域に症状を現すアレルギー性疾患、膠原病、免疫異常の症状を理解している。
D-3-1-10-4　口腔、顎顔面領域に症状を現す全身的な腫瘍と腫瘍類似疾患及びその症状を理解している。
D-3-1-10-5　口腔、顎顔面領域に症状を現す症候群の種類と症状を理解している。
D-3-1-10-6　口腔、顎顔面領域に症状を現す系統的骨疾患の症状、診断及び治療法を理解している。
D-3-1-10-7　口腔、顎顔面領域に症状を現す薬物の副作用を理解している。
D-3-1-10-8　口腔、顎顔面領域に症状を現す代謝障害とその症状を理解している。
D-3-1-10-9　口腔、顎顔面領域に症状を現すビタミン欠乏症とその症状を理解している。
D-3-1-10-10　ヒト免疫不全ウイルス(HIV)感染症と後天性免疫不全症候群(AIDS)の口腔症状と検査法を理解している。
D-3-1-10-11　口腔、顎顔面領域の慢性の痛みの原因、症状及び治療法を理解している。

D-3-1-11　口腔、顎顔面領域の機能障害
学修目標：
D-3-1-11-1　咬合異常による障害と咀嚼障害の原因、診察、検査、診断及び治療方針を理解している。
D-3-1-11-2　摂食嚥下障害の原因、診察、検査、診断及び治療方針を理解している。
D-3-1-11-3　言語障害の原因、診察、検査、診断及び治療方針を理解している。
D-3-1-11-4　味覚障害の原因、診察、検査、診断及び治療方針を理解している。
D-3-1-11-5　口腔乾燥の原因、診察、検査、診断及び治療方針を理解している。
D-3-1-11-6　睡眠時無呼吸の原因、診察、検査、診断及び治療方針を理解している。

D-3-2　歯と歯周組織の疾患の特徴と病因
歯と歯周組織に生じる疾患の概要を理解する。

学修目標：

D-3-2-1　齲蝕とその他の歯の硬組織疾患(Tooth Wear(歯の損耗)、生活歯の変色、象牙質知覚過敏症、歯の亀裂・破折、歯の形成不全、歯の形態異常)の病因と病態を理解している。

D-3-2-2　歯髄・根尖性歯周疾患の病因と病態を理解している。

D-3-2-3　歯周疾患の病因と病態を理解している。

D-3-2-4　口腔細菌、プラーク(口腔バイオフィルム)及び歯石を理解している。

D-3-2-5　歯痛の機序を理解している。

D-4　診療情報の統合、分析、評価と治療計画立案

患者の診療情報を適切に取り扱い、評価し、患者の心理や健康増進に配慮した治療計画を立案するための知識を身に付ける。

D-4-1　診療記録

診療録の標準的な記載方法及び処方箋、技工指示書の作成法を理解している。

学修目標：

D-4-1-1　問題志向型診療記録(POMR)を理解している。

D-4-1-2　処方箋の書き方を理解している。

D-4-1-3　技工指示書の書き方を理解している。

D-4-2　診断と治療計画

患者の歯科疾患及び医科疾患に加えて、社会的問題を考慮した治療計画立案の過程と知識を身に付ける。

学修目標：

D-4-2-1　診断された歯科疾患及び医科的疾患の既往や全身状態、さらに心理的背景、社会経済的問題等を含む健康上の問題に関するプロブレムリストを作成できる。

D-4-2-2　プロブレムリストから治療方針を説明できる。

D-4-2-3　治療方針と治療の優先性及び患者の背景や希望を考慮して治療計画を立案できる。

D-4-3　患者中心の医療とインフォームド・コンセント

患者中心の医療を理解し、患者の選択権を尊重する手法を身に付ける。

学修目標：

D-4-3-1　代表的な疾患における専門用語をインフォームド・コンセント及びインフォームド・アセントを用いる患者に分かりやすい用語で表記できる。

D-4-3-2　医師と患者が合意すべき共通基盤を理解している。

D-4-3-3　医師と患者の関係を強化する方法を理解している。

D-4-3-4　患者中心の医療におけるNarrative-Based Medicine(NBM)の意義を理解している。

D-5　基本的臨床技能

安全・安心な歯科医療を提供するために、各種歯科治療技能に関する知識を身に付ける。

D-5-1　歯科保健指導

歯科疾患の予防と口腔衛生管理を理解する。

学修目標：

D-5-1-1　主な歯科疾患(齲蝕、歯周疾患、不正咬合)の予防を理解している。

D-5-1-2　齲蝕予防における予防塡塞及びフッ化物の応用方法を理解している。
D-5-1-3　プラークコントロールの意義と方法を理解している。
D-5-1-4　ライフステージに応じた歯科疾患の予防を理解している。
D-5-1-5　歯科疾患のリスク因子を理解している。
D-5-1-6　口腔健康管理に用いる薬物を理解している。
D-5-1-7　コンタクトスポーツにおけるマウスガード使用の必要性を理解している。

D-5-2　歯と歯周組織の疾患の治療
歯と歯周組織に生じる疾患の治療法を理解する。

D-5-2-1　齲蝕とその他の歯の硬組織疾患の診断と治療
学修目標：
D-5-2-1-1　齲蝕　とその他の歯の硬組織疾患(Tooth Wear(歯の損耗)、生活歯の変色、象牙質知覚過敏症、歯の亀裂・破折、歯の形成不全、歯の形態異常)の症状、検査法、診断及び治療法を理解している。
D-5-2-1-2　Minimal Intervention Dentistry(MID)に基づく歯科治療の意義と臨床的対応を理解している。
D-5-2-1-3　修復材料とその取扱い、修復法の適応を理解している。
D-5-2-1-4　修復に必要な前処置の目的と意義を理解している。
D-5-2-1-5　象牙質・歯髄保護の意義、種類及び方法を理解している。
D-5-2-1-6　窩洞形成の意義と方法を理解している。
D-5-2-1-7　仮封の意義、種類及び特徴を理解している。
D-5-2-1-8　修復後の管理の目的と方法を理解している。

D-5-2-2　歯髄・根尖性歯周疾患の診断と治療
学修目標：
D-5-2-2-1　歯髄　・根尖性歯周疾患の症状、検査法、診断及び治療法を理解している。
D-5-2-2-2　根管充塡の目的と方法を理解している。
D-5-2-2-3　歯髄・根尖性歯周疾患の治療時における合併症(偶発症)について、種類、処置及び予防を理解している。
D-5-2-2-4　歯髄・根尖性歯周疾患の治療後の治癒機転と予後を理解している。
D-5-2-2-5　外科的歯内療法(手術用実体顕微鏡の利用を含む)の種類と適応を理解している。
D-5-2-2-6　失活歯の変色の原因と処置を理解している。
D-5-2-2-7　歯根吸収の原因、症状、診断及び処置を理解している。
D-5-2-2-8　失活歯の歯根破折の原因、症状、診断及び処置を理解している。

D-5-2-3　歯周疾患の診断と治療
学修目標：
D-5-2-3-1　歯周疾患の症状と全身疾患との関連を理解している。
D-5-2-3-2　歯周疾患の検査法、診断及び治療方針(メインテナンスを含む)を理解している。
D-5-2-3-3　歯周治療の術式と適応症を理解している。
D-5-2-3-4　歯周外科治療の種類と適応症を理解している。
D-5-2-3-5　歯周治療後の組織の治癒機転と予後を理解している。

D-5-3　歯質と歯の欠損の治療

　歯質欠損に対する歯冠修復と歯列の一部あるいは全部欠損に対する補綴治療の臨床的意義と治療手順を理解する。

D-5-3-1　固定性補綴装置(クラウンブリッジ)による治療

学修目標：

D-5-3-1-1　固定性補綴装置の意義と具備条件を理解している。
D-5-3-1-2　固定性補綴装置の種類、特徴及び製作法(CAD/CAM を含む)を理解している。
D-5-3-1-3　支台築造の意義、種類及び特徴を理解している。
D-5-3-1-4　支台歯形成の意義と方法を理解している。
D-5-3-1-5　固定性補綴装置製作のための印象採得(光学印象を含む)に用いる材料と方法を理解している。
D-5-3-1-6　固定性補綴装置製作のための咬合採得に用いる材料と方法を理解している。
D-5-3-1-7　固定性補綴装置の色調選択(シェードテイキング)を理解している。
D-5-3-1-8　プロビジョナルレストレーションの意義とその製作法を理解している。
D-5-3-1-9　固定性補綴装置の製作に必要な材料の基本的操作(CAD/CAM を含む)を理解している。
D-5-3-1-10　研究用模型と作業用模型の製作方法を理解している。
D-5-3-1-11　平均値咬合器及び調節性咬合器の種類と特徴を理解している。
D-5-3-1-12　固定性補綴装置の装着に用いる材料と方法を理解している。
D-5-3-1-13　固定性補綴装置装着後のメインテナンスの意義と方法を理解している。

D-5-3-2　可撤性義歯(部分床義歯、全部床義歯)による治療

学修目標：

D-5-3-2-1　無歯顎及び歯列欠損に伴う障害の種類と病態を理解している。
D-5-3-2-2　可撤性義歯の種類、目的、意義及び適応症を理解している。
D-5-3-2-3　可撤性義歯の要素構成と設計原則(支持、維持、把持、咬合平衡を含む)を理解している。
D-5-3-2-4　可撤性義歯製作のための印象採得を理解している。
D-5-3-2-5　可撤性義歯製作のための咬合採得を理解している。
D-5-3-2-6　平均値咬合器及び調節性咬合器の種類と特徴を理解している。
D-5-3-2-7　人工歯選択を理解している。
D-5-3-2-8　人工歯排列(咬合様式を含む)を理解している。
D-5-3-2-9　可撤性義歯の製作に必要な材料の特性と基本的操作方法を理解している。
D-5-3-2-10　ろう義歯試適、装着及び調整を理解している。
D-5-3-2-11　可撤性義歯装着後のメインテナンスの意義と方法、調整を理解している。
D-5-3-2-12　可撤性義歯のリラインと修理を理解している。
D-5-3-2-13　顎骨、顔面の欠損に伴う障害の種類と病態を理解している。

D-5-3-3　口腔インプラントによる治療

学修目標：

D-5-3-3-1　口腔インプラントの種類、特徴、目的及び意義を理解している。
D-5-3-3-2　口腔インプラントの適応症と合併症を理解している。

D-5-3-3-3　　口腔インプラントに必要な診察と検査、治療手順を理解している。
D-5-3-3-4　　口腔インプラントの埋入手術方法を理解している。
D-5-3-3-5　　口腔インプラント上部構造の印象採得を理解している。
D-5-3-3-6　　口腔インプラント上部構造の咬合採得を理解している。
D-5-3-3-7　　口腔インプラント上部構造の製作手順と装着方法を理解している。
D-5-3-3-8　　口腔インプラントのメインテナンスの意義と方法を理解している。

D-5-4　口腔外科の基本的治療

小手術を適切に実施するために必要な基本的知識を身に付ける。

学修目標：

D-5-4-1　　抜歯の適応症と禁忌症(相対的禁忌への対応及び小手術の適応症と禁忌を含む)及び基本手技を理解している。
D-5-4-2　　小手術の合併症(偶発症)を理解している。
D-5-4-3　　小手術に必要な器具の用法と基本手技を理解している。
D-5-4-4　　手指と術野の消毒法を理解している。
D-5-4-5　　埋伏歯(智歯を含む)の抜去法を理解している。
D-5-4-6　　周術期の管理の目的と意義を理解している。

D-5-5　不正咬合の治療

不正咬合に対する診断、治療の必要性とその意義を理解する。

学修目標：

D-5-5-1　　矯正歯科治療の目的と意義を理解している。
D-5-5-2　　正常咬合の概念と成立、保持条件を理解している。
D-5-5-3　　不正咬合の原因、種類、障害、診察、検査、診断、治療及び予防法を理解している。
D-5-5-4　　矯正歯科治療に用いる装置・器材の種類と名称、使用目的、使用方法を理解している。
D-5-5-5　　矯正歯科治療によって起こる全身的・局所的生体反応を理解している。
D-5-5-6　　矯正歯科治療によって生じうる合併症(偶発症)及び予防法を理解している。

D-5-6　小児の歯科治療

小児の歯科治療の特殊性を理解する。

学修目標：

D-5-6-1　　乳歯と幼若永久歯の齲蝕の特徴と予防法を理解している。
D-5-6-2　　乳歯と幼若永久歯の齲蝕の診察、検査及び診断を理解している。
D-5-6-3　　乳歯と幼若永久歯の歯冠修復の目的、種類、適応症、手順及び留意点を理解している。
D-5-6-4　　乳歯と根未完成永久歯の歯髄・根尖性歯周疾患の診察、検査、診断及び治療法を理解している。
D-5-6-5　　小児に見られる歯周疾患の特徴と対応を理解している。
D-5-6-6　　小児の歯の外傷の診察、検査、診断、処置法及び予後を理解している。
D-5-6-7　　小児の粘膜疾患の診察、検査、診断及び処置法を理解している。
D-5-6-8　　静的(受動的)及び動的(能動的)咬合誘導の概念と歯列、咬合の正常発育を阻害する因子を理解している。

D-5-6-9　保隙処置の目的、種類、適応症及び留意点並びに保隙装置の設計と製作法を理解している。
D-5-6-10　小児の虐待の徴候と身体的所見を理解している。

D-5-7　高齢者の歯科治療

高齢者の身体的、精神的及び心理的特徴と歯科治療上の留意点を理解する。

学修目標：

D-5-7-1　高齢者の生理的、精神心理的及び行動的特徴(認知症を含む)を理解している。
D-5-7-2　高齢者に多く見られる疾患及び服用薬剤を理解している。
D-5-7-3　高齢者の口腔機能検査と口腔機能管理を理解している。
D-5-7-4　口腔機能低下症を理解している。
D-5-7-5　高齢者における口腔衛生管理の用具と処置を理解している。
D-5-7-6　高齢者の歯科治療時の全身管理を理解している。
D-5-7-7　要介護高齢者(在宅要介護者を含む)の歯科治療時の注意点を理解している。
D-5-7-8　高齢者の摂食嚥下障害(成人の中途障害を含む)の原因となる背景・疾患及び摂食嚥下リハビリテーション(食形態の調整を含む)を理解している。
D-5-7-9　高齢者の栄養状態の評価と栄養指導を理解している。
D-5-7-10　高齢者の虐待の徴候と対応を理解している。

D-5-8　障害児・者の歯科治療

障害児・者の身体的、精神的及び心理的特徴と歯科治療上の留意点を理解する。

学修目標：

D-5-8-1　障害児・者の身体的、精神的及び心理的特徴を理解している。
D-5-8-2　障害児・者の行動調整(行動管理)と歯科治療に必要な注意点を理解している。
D-5-8-3　障害児・者における歯科治療の特殊性を理解している。
D-5-8-4　障害児・者の口腔衛生管理を理解している。
D-5-8-5　障害児・者の摂食嚥下リハビリテーションを理解している。

D-5-9　精神・心身医学的疾患の歯科治療

心と体は密接に関連していることを理解し、精神・心身医学的疾患の基本的知識を身に付ける。

学修目標：

D-5-9-1　心身相関を理解している。
D-5-9-2　口腔顔面領域に関連して現れる精神医学的病態(主に精神疾患)及び心身医学的病態(歯科心身症又は口腔心身症)を理解している。
D-5-9-3　口腔、顎顔面領域に症状を現す精神医学的病態(主に精神疾患)及び心身医学的病態(歯科心身症又は口腔心身症)による疾患の症状、診断及び治療法を理解している。
D-5-9-4　心理テストの目的と意義を理解している。
D-5-9-5　舌痛症を理解している。
D-5-9-6　歯科治療恐怖症を理解している。
D-5-9-7　心身医学的治療を理解している。

D-6　多職種連携、チーム医療、地域医療

患者中心の歯科医療を実践するために、多職種連携の必要性と地域医療の中での歯科医師の役割を理解する。

D-6-1　医師と連携するために必要な医学的知識

患者のかかりつけ医と医療情報を共有し、患者の全身状態を把握するために必要な医学的知識を身に付ける。

学修目標：

D-6-1-1　歯科治療を行う上で問題となる代表的な全身疾患(表 1)を理解している。

D-6-1-2　代表的な全身疾患に関する服用薬剤等を理解している。

D-6-1-3　医科疾患合併症患者の歯科治療時の注意点を理解している。

D-6-2　歯科専門職間の連携と多職種連携、チーム医療、地域医療

患者中心の医療を実践するために、他職種の専門性を尊重し、歯科専門職間及び多職種での協働、連携の方法を理解する。

学修目標：

D-6-2-1　歯科衛生士と連携する口腔健康管理の方法の概要を理解している。

D-6-2-2　歯科技工士と連携する歯科技工の方法の概要を理解している。

D-6-2-3　多職種連携に必要となる基本的な専門用語を理解している。

D-6-2-4　多職種チーム(栄養サポートチーム、摂食嚥下リハビリテーションチーム、口腔ケアチーム等)内での口腔健康管理の概要について理解している。

D-6-2-5　歯科健診、地域住民に対する健康教育の方法の概要を理解している。